

FB振替依頼作成

口座振替の回収予定額から、銀行向け振替依頼データを作成します。

Point

- ・ FB引落・入金オプション利用時のみ使用可能です。

1) 事前準備 口座登録

- ・ 会社の振替依頼口座を登録します。
- ・ 得意先の口座を口座マスタに登録する場合は、口座情報を登録します。
(得意先の口座情報は口座マスタに登録しなくても直接得意先マスタにも登録できます)

2) 事前準備 会社登録

システム管理 → 会社登録を表示して、振替依頼口座コードを指定します。

3) 事前準備 得意先登録

- ・ FB振替依頼データを作成する得意先の設定を行います。
1. FB振替依頼 のチェックをONにします。
 2. 引落口座の指定をします。
 - ・ 「取引口座を使用」を選択した場合は、「取引口座」に口座登録で登録した口座を指定します。
 - ・ 「得意先で設定」を選択した場合は、銀行コード ~ 口座名義 を指定します。

「取引口座を使用」する場合は取引口座を指定します

「得意先で設定」する場合は入力します

3. 「口振(口座振替)」の回収方法を指定します。

口振の回収方法コードを指定します。

4) FB振替依頼作成 操作手順

- ① 回収予定日を指定してEnterキーをクリックします。
- ② 回収方法が「口座振替」で、回収予定日に回収予定額がある得意先の一覧が表示されます。
 - ・ 回収予定額が0またはマイナスの得意先は表示されません。

	出力	得意先コード	得意先名 1	得意先名 2	回収予定額	引落額	銀行コード	銀行名	支店コード	支店名
1	<input checked="" type="checkbox"/>	00005	田中商店株式会社		27,500	27,500	8789	材物銀行	741	特設支
2	<input checked="" type="checkbox"/>	00006	有限会社 文京食器店		869,000	869,000	0009	みずほ銀行	052	材物支
りそな銀行合計					896,500	896,500				

- ③ 引落額の確認と、出力の確認を行います。
 - ・ 出力チェックONの得意先のみ、振替依頼データを作成します。
 - ・ 引落額は回収予定額が初期表示されます。手入力による変更可能です。
 - ・ 「プレビュー」ボタンにて、画面の内容を印刷できます。
- ④ 出力フォルダを指定して画面下の「データ作成」ボタンをクリックすると、FB振替依頼データが作成されます。
 - ・ 出力ファイル名は会社マスタで指定している振替依頼口座の「振替依頼ファイル名」です。同名のファイルがある場合、上書きされます。

出力フォーマット

ヘッダレコード

No	項目名	桁数	備考	データ生成元
1	データ区分	1	"1" 固定	-
2	種別コード	2	"91" (預金口座振替) 固定	-
3	コード区分	1	"0" : JIS 固定	-
4	委託者コード	10	銀行が契約先に採番するコード	会社M.振替依頼口座→口座M.委託者コード
5	委託者名	40		会社M.振替依頼口座→口座M.委託者名
6	引落日	4	振替日を月日で指定する	画面.引落日 の月日部分
7	取引銀行番号	4		会社M.振替依頼口座→口座M.銀行コード
8	取引銀行名	15		会社M.振替依頼口座→口座M.銀行名
9	取引支店番号	3		会社M.振替依頼口座→口座M.支店コード
10	取引支店名	15		会社M.振替依頼口座→口座M.支店名
11	預金科目	1	1 : 普通預金 2 : 当座預金	会社M.振替依頼口座→口座M.口座種別
12	口座番号	7		会社M.振替依頼口座→口座M.口座番号
13	ダミー	17	スペース	-

120

データレコード

No	項目名	桁数	備考	データ生成元	
				得意先で設定	取引口座を利用
得意先M.引落口座の設定が→					
1	データ区分	1	"2" 固定	-	-
2	引落銀行番号	4		得意先M.引落銀行コード	得意先M.取引口座→口座M.銀行コード
3	引落銀行名	15		得意先M.引落銀行名	得意先M.取引口座→口座M.銀行名
4	引落支店番号	3	統一店番号	得意先M.引落支店コード	得意先M.取引口座→口座M.支店コード
5	引落支店名	15	支店名 (カナ文字により左詰めで記録)	得意先M.引落支店名	得意先M.取引口座→口座M.支店名
6	ダミー	4	スペース	-	-
7	預金種目	1	預金者の取引口座の預金種目 1 : 普通預金 2 : 当座預金	得意先M.引落口座種別	得意先M.取引口座→口座M.口座種別
8	口座番号	7	預金者の口座番号 (右詰めレフトゼロ)	得意先M.引落口座番号	得意先M.取引口座→口座M.口座番号
9	預金者名	30	請求口座名義 (カナ文字により左詰めで記録)	得意先M.引落口座名義	得意先M.取引口座→口座M.口座名義カナ
10	引落金額	10	(右詰めレフトゼロ)	画面.引落額	-
11	新規コード	1	任意項目 1 : 第一回引落分 (引落実績の無いもの) 2 : 変更分 (引落店舗・口座番号) 0 : その他 (引落実績有り)	0	-
12	顧客番号	20	委託者番号	得意先M.得意先コード (14桁)	後ろスペース
13	振替結果コード	1	振替処理を行った結果を表す。依頼明細では「0」とする。 0 : 振替済 1 : 資金不足 2 : 預金取引なし 3 : 預金者の都合による振替停止 4 : 預金口座振替依頼書なし 8 : 委託者の都合による振替停止 9 : その他	0	-
14	ダミー	8	スペース	-	-

120

トレーラレコード

No	項目名	桁数	備考	データ生成元
1	データ区分	1	"8" 固定	-
2	合計件数	6	データレコードの引落件数合計 (右詰めレフトゼロ)	同一ヘッダ内のデータレコード合計件数
3	合計金額	12	データレコードの引落金額合計 (右詰めレフトゼロ)	同一ヘッダ内のデータレコード合計金額
4	振替済件数	6	振替処理済件数 (右詰めレフトゼロ)	ALLO
5	振替済金額	12	振替処理済金額合計 (右詰めレフトゼロ)	ALLO
6	振替不能件数	6	振替処理済不能件数 (右詰めレフトゼロ)	ALLO
7	振替不能金額	12	振替処理済不能金額合計 (右詰めレフトゼロ)	ALLO
8	ダミー	65	スペース	-

120

エンドレコード

No	項目名	桁数	備考	データ生成元
1	データ区分	1	"9" 固定	-
2	ダミー	119	スペース	-

120